

平成 26 年 4 月 16 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C K グ ル ー プ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 野 崎 秀 則
(J A S D A Q ・ コ ー ド 番 号 2 4 9 8)
問 合 せ 先 取 締 役 森 田 信 彦
統 括 本 部 長
T E L 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

XバンドMPレーダ情報利活用に関する共同研究について
～新技術研究成果証明書の受領～

当社グループの事業会社である株式会社中央設計技術研究所（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：中辻英二）は、公益財団法人 日本下水道新技術推進機構より、「下水道事業における X バンド MP レーダ情報利活用に関する共同研究」に関する新技術研究成果証明書が授与されました。

本研究は、従来の手法では把握できない局所的な豪雨を観測できる X バンド MP レーダを用いて、高精度な浸水被害の予測に基づく浸水対策を実現する為に、X バンド MP レーダの技術的特徴、情報の受信、保管方法を示すとともに、X バンド MP レーダの特性を活かした利活用方法および留意点について技術資料を取りまとめたもので、同機構および民間企業 11 社の共同研究により実施されました。

平成 26 年 3 月 27 日、公益財団法人 日本下水道新技術推進機構主催のもと、新技術研究成果証明書交付式が執り行われ、同機構石川忠男理事長より、株式会社中央設計技術研究所 松尾好勝東京事務所長、業務担当者の同社技術開発部 牧田勲課長に、証明書が授与されました。

以 上



新技術研究成果証明書交付式の様子

(左：㈱中央設計技術研究所 松尾東京事務所長 中央：公益財団法人 日本下水道新技術推進機構 石川理事長
 右：㈱中央設計技術研究所 技術開発部 牧田課長)



新技術研究成果証明書